

【海外安全情報：広域情報】パリにおける連続テロ事件の発生に伴う注意喚起

2015年11月16日

在留邦人の皆様へ

当館ホームページに新着情報（【海外安全情報（広域情報）】パリにおける連続テロ事件の発生に伴う注意喚起～海外渡航時における在留届・「たびレジ」登録のお願い）を掲載しましたのでお知らせ申し上げます。

リンク先：

<http://www2.anzen.mofa.go.jp/info/pcwideareaspecificinfo.asp?infocode=2015C336>

また、上記テロ事件に関し、イスラム過激派組織 I S I L が犯行に関与していることを認めています。I S I L は 16 日に発表したビデオ声明の中で、再び米国ワシントン D C への攻撃を予告しています。

米治安当局は、現時点で具体的な脅威情報には接していないものの、このような事態を受け、政府機関、空港、大規模施設などに対する警備を強化しています。在留邦人の皆様におかれましては、当地において常にテロの危険が潜在的に存在することを十分認識するとともに、人が多く集まる大規模施設や場所などにおいて注意を払い、可能な限り避けるなど十分に気をつけるようお願い申し上げます。

関連記事（ロイター通信）：

http://www.reuters.com/article/2015/11/16/us-france-shooting-islamicstate-idUSKCN0T51AM20151116?feedType=RSS&feedName=topNews&utm_source=twitter#mk3EDIDMjCjFT2rD.97